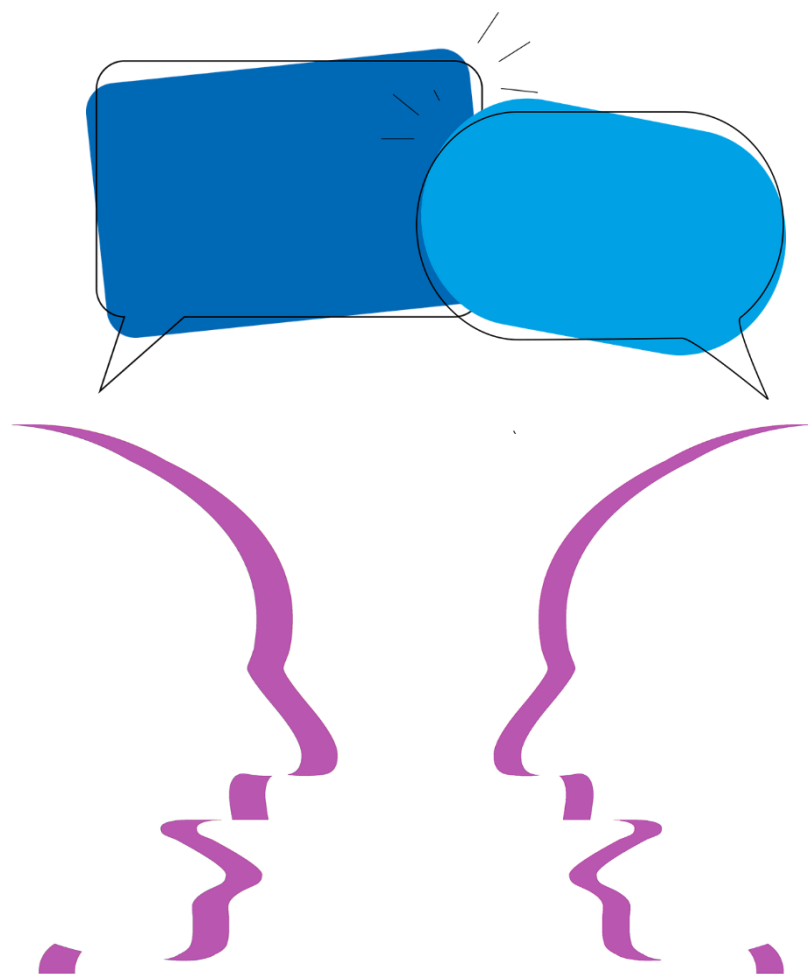


新入生対象英語科目履修ガイド

2024年度



目次

1. どうして大学で英語を勉強するのか
2. 大学での一般教養英語科目
3. プレイスメントテストとグレード別クラス分け
4. グレード別の基準と目標
5. 授業登録までの流れ
6. プレイスメントテスト Q&A
7. 知って得する制度・情報

1. どうして大学で英語を勉強するのか

英語が使えるようになりたいですか？こう尋ねると、英語が使えたらいいなと思っている人がほとんどです。でも、英語の勉強は好きですか？と尋ねると、嫌いと答える人がほとんどです。皆さんはどうですか。

英語が使えるようになりたいと思っているのに、英語の勉強は嫌いというのは矛盾していますね。でもほとんどの人がそうなのです。なぜでしょうか。

皆さんがこれまでしてきた英語の勉強は、ほとんどが受験のための勉強、単語や熟語を暗記したり、文法を覚えたり、リーディングやリスニングの勉強が中心だったかと思います。これは英語の基礎を固めるために必要な勉強ですが、定期試験でいい点を取るとか、大学に入るためというのが主な目的でした。

でも、ここにいる皆さんは大学に入学することが決まっています。もはや、受験のための英語の勉強は必要ないのです。そこで、皆さんにあらためて、お聞きしたいと思います。

皆さんは、英語が使えるようになりたいですか？

使えるようになりたい、と思った人にお聞きします。

皆さんは、なぜ英語が使えるようになりたいのですか？皆さんは、どのように英語が使いたいですか？

大学での勉強はすべて、なぜ、どのように、という自分への問いかけから始まります。

英語の勉強も同じです。英語が使えたらいいなと思っている人は、英語を使って何かをしたいと思っているはずですよ。では何をしたいのでしょうか。英語がペラペラだとカッコいい、という人もいるでしょう。カッコよく見たいというのも立派な理由です。外国人の友だちをつくりたい、映画を字幕なしで見たい、好きな国のことをもっと知りたい、英語で趣味の世界を広げたい、海外留学したい、英語を使う仕事につきたい、どんなことでも、英語を勉強する動機になります。英語を使ってやりたいことをしている自分の姿を想像してみてください。そんな自分の姿を実現したいと思いませんか。そんな自分の姿に、ワクワクしませんか。それが目的を持つということです。語学は自分がこうなりたいという動機がとっても大切です。その動機を強く持てば、あとは行動するだけです。これまで英語が苦手と思ってきた人は、たいてい受験英語が苦手だったのです。それはこれからの英語の勉強に関係ありません。もう一度言います。英語が使えたらなあ、英語が話せたらなあ、と思う人は自分が英語を使う姿、英語を話す姿を想像してみてください。それを現実にしていくのがこれからの勉強です。

羽衣国際大学では、皆さんの英語が使えたらなあ、という願いをかなえるために、さまざまなサポートを行っています。受講しなければならぬ英語の授業は1年生の時だけです。2年生からは、皆さんが自分の希望に合わせて受講したい授業やプログラムを選択します。教室での英語の授業だけではありません。英会話を中心に学びたい人は、インターネットを使って自分の都合のよい時間に先生を選び、マンツーマンで英会話を学ぶオンラインレッスンも割引料金で受講できます。英語に自信のある人は、日本の文化や歴史、国際社会について英語で学ぶ科目を選択す

することもできます。アメリカやオーストラリアなどの協定校で集中的に英語を学ぶこともできます。海外留学したいという人のための交換留学制度もあります。就職に役立てたい人のためにはTOEICなどの資格取得支援も行っています。

これらのサポートを受けるかどうかは皆さん自身が決めることですが、私たちがこのようなサポートをするのには理由があります。一つめの理由は、皆さんのこれからの人生で、もっと英語が使えたらなあ、と思う時がかならずやってくるからです。現在、英語を实用レベルで話す人の数は世界で約15億人と言われていますが、このうち、英語を母国語とする人（アメリカ人、イギリス人など）は4人に1人だけです。英語を話す人の4人に3人は、外国語として英語を使っています。英語が母国語でない人たちどうしが、英語で会話したり、働いたりしているのです。この割合は今後ますます増えていきます。ビジネスの世界でも、スポーツの世界でも、学術・研究の世界でも、共通語は英語だからです。インターネットも同じです。インターネット上での英語による情報量は、世界トップで、日本語の約10倍あると言われていています。英語が使えれば、それだけ多くの未知の人や情報と出会えるのです。

私たちが皆さんの英語学習をサポートする理由が、もう一つ、あります。

英語で自分を表現する経験は、今まで知らなかった自分を発見することにつながるからです。使い慣れた母国語の環境から、英語という、まったく異なる言葉の世界に自分を投げ入れてみてください。英語で自分を表現するために、皆さんは自分の考えていること、感じていることを振り返り、自分が何を伝えたいのかを考えることになります。少し大げさに言うと、自分の価値観や生き方が試されるのです。これは大学での4年間の学びでもっとも大切なことです。自分は何者で、何をしたいのか、どのように生きていきたいのか、そのヒントを見つけるのが大学の4年間だからです。答えは一人ひとり違いますが、皆さんが英語の学習を通して新しい自分を発見することを私たちは力いっぱい応援したいと思っています。

英語の学習方法や海外研修、留学、資格取得などについて聞きたいことや相談したいことがあれば、気軽に3号館1階の共通教育開発センター（CSD: Center for Student Development）まで来てください。CSDでは、海外留学や海外就業の経験が豊富なスタッフが、皆さんとの出会いを楽しみにしています！

2. 大学での一般教養英語科目

3月末に全学部：入学前に TOEIC Bridge IP 受験によるクラス分け

(表にある TOEIC Bridge IP 受験はすべて必須、学内で実施、受験料は大学が負担します)

現代社会学部・人間生活学部人間生活学科の場合			
1年	前期	入門英会話Ⅰ（必修）	基礎英語Ⅰ（必修）
		英語による一般教養科目（選択）	英語による一般教養科目（選択）
	後期	入門英会話Ⅱ（必修）	基礎英語Ⅱ（必修）
		英語による一般教養科目（選択）	英語による一般教養科目（選択）
		TOEIC Bridge IP アチーブメントテスト結果によって後期必修科目の成績20%が決まる	
2年	前期	総合英語ⅠA（選択）	総合英語ⅠB（選択）
		英語による一般教養科目（選択）	英語による一般教養科目（選択）
	後期	総合英語ⅡA（選択）	総合英語ⅡB（選択）
		英語による一般教養科目（選択）	英語による一般教養科目（選択）

人間生活学部食物栄養学科の場合			
1年	前期	入門英会話Ⅰ（必修）	
		入門英会話Ⅱ（必修）	
		英語による一般教養科目（選択） 英語による	一般教養科目（選択）
		TOEIC Bridge IP アチーブメントテスト結果によって必修科目の成績20%が決まる	
	後期	英語による一般教養科目（選択）	英語による一般教養科目（選択）
2年	前期	総合英語ⅠA（選択）	総合英語ⅠB（選択）
		英語による一般教養科目（選択）	英語による一般教養科目（選択）
	後期	総合英語ⅡA（選択）	総合英語ⅡB（選択）
		英語による一般教養科目（選択）	英語による一般教養科目（選択）

3. プレイスメントテストとグレード別クラス分け

- みなさんが入学前に受験するプレイスメントテストは TOEIC Bridge® Listening & Reading Test という試験で、100点満点です。テスト結果は合格・不合格ではなく、リスニング 15～50 点、リーディング 15～50 点、テストスコア 30～100 点の 1 点刻みで表示されます。
- 1 年の必修英語のクラスはプレイスメントテストのスコアによって習熟度のグレードに分けられます。
- 1 年修了時（食物栄養学科は 1 年前期終了時）に到達すべき目標が習熟度ごと異なります。
- 各グレードの到達目標などについては次のページに詳しく書いてあります。
- 自分の所属グレードが発表されたら、到達目標と授業内容を確認しましょう。
- 入門英会話Ⅱ、基礎英語Ⅱの授業の最後に、もう一度 TOEIC Bridge IP を受けます。その結果がその 2 つの科目の成績の 20% として加算されます。

4. グレード別の基準、目標と成績

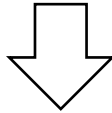
グレード		C	B	A
プレイスメントテストの基準		～46点	47～71点	72～100点
年次終了時に到達目標	聞く・話すこと (入門英会話 I・II)	<ul style="list-style-type: none"> ●「お元気ですか」や「どこに住んでいますか」などの社会的な状況での簡単な質問を理解する曜日と月を理解する ●電話で相手の名前を聞き取る。 ●ゆっくりではっきりと話すとき、身近な言葉と簡単なフレーズを認識する ●記憶された単語やフレーズを理解するシンプルなメッセージと短く明確案内発表の要点を理解する ●ゆっくりではっきりと話すとき、身近な事柄に関する基本的な表現の要点を理解する趣味や興味についてゆっくりと慎重に話している人を理解する ●クラスに来る時間と開催場所に関する指示を理解する 	<ul style="list-style-type: none"> ●営業担当者がさまざまな商品の価格を教えてくれたときに理解する ●近くの間所までの道順をゆっくりと慎重に教えてくれる人を理解する ●クラスメートがクラスで生じた簡単な問題について話し合っていることを理解する ●ラジオやテレビで放送されるニュースレポートの趣旨を理解する ●クラスに関連する日常的なタスクの実行方法に関する説明を理解する ●ラジオのヘッドラインニュース放送を部分的に理解する 	<ul style="list-style-type: none"> ●ラジオのヘッドラインニュース放送を理解する ●放送されている公告を理解する ●長目なスピーチと講義を理解し、親しみのあるトピックに関する複雑な議論を理解する ●英語で行われている時事問題についての議論を理解する ●教室で行われる複雑なプレゼンテーションまたはデモンストレーションを理解する ●道路が一時的に閉鎖された理由を説明するラジオ放送を理解する
	読む・書くこと (基礎英語 I・II)	<ul style="list-style-type: none"> ●記憶された単語やフレーズを認識します (例:「出口」、「入口」、「止まれ」) ●身近な言葉と非常に簡単な文章を理解する交通標識を読んで理解する短くてシンプルなテキスト (例:個人的な手紙) を理解する ●店頭で、提供されている店舗またはサービスの種類 (例:「ドライブクリーニング」、「本屋」) を読む ●友人からの簡単なメールを読んで理解する電車やバスのスケジュールを読んで理解する簡単で段階的な指示 (CD プレーヤーなどの電子機器の操作方法など) を読んで理解する 	<ul style="list-style-type: none"> ●友人からの簡単なメールを読んで理解する電車やバスのスケジュールを読んで理解する ●簡単で段階的な指示 (CD プレーヤーなどの電子機器の操作方法など) を読んで理解する ●主に日常的な単語や語彙で構成されるテキストを理解するレストランのメニューを読んで理解する ●電話帳で必要な情報を見つける ●友人や親戚からの感謝状を読んで理解する ●製品に関する情報 (例: 広告) を読む身近な学術トピックに関する記事の要点を読んで理解する ●初心者向けに書かれたマニュアルに記載されている指示と説明を読んで理解する ●エンターテインメント関連の情報を読む (例: 観光ガイド) 	<ul style="list-style-type: none"> ●辞書をほとんど使用せずに、クラスに関連する高度な技術資料を読む英語のテキストを母国語に翻訳するために読んで理解する (例: 手紙や技術文書) ●辞書を使用せずに雑誌の記事を読んで理解する ●新聞社説を読み、その意味と作家の意図を理解する ●時事問題やそれについての記事やレポートで表現されている視点を理解する ●人気の小説を読んで理解する

この表は TOEIC Bridge Can-Do Guide (<https://www.ets.org/s/toEIC/pdf/bridge-can-do-guide.pdf>) に基づくものです

5. 授業登録までの流れ

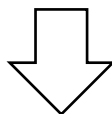
2024年3月27日（水）

プレイスメントテストを受験

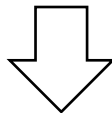


2024年4月4日（木）

履修ガイダンスにて所属クラス発表



履修登録



振り分けられたクラスの授業を受講

6. プレイスメントテスト Q&A

Q:プレイスメントテストの結果だけでクラスを分けるのか？	A: はい、そうです。
Q:プレイスメントテストの結果はもらえるの？	A: はい、前期期間中にクラス担当教員から返却されます。
Q:クラスの希望はとらないの？	A: 受け付けていません。配属されたクラスのレベルについていけるか不安な人は本学の共通教育開発センター（CSD）に相談してください。 日々の学習方法や苦手分野の克服方法など、英語を学ぶ上で役立つアドバイスをします。
Q: 1年前期で配属されたクラスは、1年間同じなの？	A: 食物栄養学科の学生以外はそうです（食物栄養学科の必修英語科目は前期で終わります）。

7. 知って得する制度・情報

●語学能力試験に合格して単位認定

4月の入学後に配布される履修ガイドブックに記載されている「『社会実務資格』として認定する資格取得の手引き」を読んでください。英検、TOEFL、TOEICなどの語学能力試験の結果による単位認定制度があります。

●語学能力試験に合格して奨励金受給

上記の単位認定に加えて、特に上位の語学試験に合格した方には最大10万円の奨励金が受給されます。(TOEIC 900点、英検1級等) 詳しくは入学後に配布される、資格・検定案内冊子でご確認ください。

●オンライン英会話

オンライン英会話は、自分のスケジュールに合わせて世界各国の英語の先生とビデオ通話をして英会話を練習するシステムです。羽衣国際大学の学生は通常価格から特別割引された価格で受講することができます。英語の聞く力、話す力をもっと身につけたい人はぜひ挑戦してください。